

平成27年度
事業報告書

社会福祉法人 広島県府中市社会福祉協議会

平成27年度 事業報告書目次

1 事業報告概要	1
2 事業報告	
<法人の経営に関する事業の推進>	
組織運営事業	2
<地域福祉活動の推進>	
地区社協活動	4
ふれあいいきいきサロン事業	4
音楽療法事業	5
敬老事業	6
ささえあいネット事業	7
ボランティアセンター事業	7
福祉教育推進事業	8
民生委員児童委員協議会事業	8
障害者社会参加促進事業	10
障害者週間事業	10
備品貸出事業	11
<生活支援事業の推進>	
福祉サービス利用援助事業（かけはし）	12
権利擁護事業	13
生活困窮者自立支援事業	13
ふくし相談事業	14
生活援護事業	14
生活福祉資金貸付事業	15
民生福祉資金貸付事業	15
<在宅福祉サービス事業の推進>	
家族介護者交流事業	16
元気ふれあい通所事業	16
介護保険対象外ヘルパー事業	16
介護保険事業	
訪問介護事業	17
居宅介護支援事業	17
訪問入浴介護事業	18
障害者福祉事業	
障害者居宅介護事業	18
障害者入浴サービス事業	18
生活介護事業	19
<児童福祉事業の推進>	
あさひ児童館管理運営事業	20
POM府中市こどもの国管理運営事業	21
日本赤十字社広島県支部府中市地区	23
府中市共同募金委員会	24

1 事業報告概要

近年、少子高齢化、人口減少の進行とともに認知症高齢者やひとり暮らし高齢者世帯が拡大するなど、地域社会や家族の変化のなか、これまでの社会福祉制度では対応できない生活支援ニーズや社会的孤立、貧困等を背景とする深刻な福祉課題、生活課題が顕在化しています。特に、平成27年度は、生活困窮者自立支援制度の施行、介護保険制度改正など社会福祉を取り巻く環境は大きく変化しました。

こうした状況の中で、平成27年度は、社会的孤立の防止を図るため生活困窮者自立支援制度への対応などを重点として各種事業を実施しました。

生活困窮者に対する自立支援事業は、市から事業を受託し、相談員を配置するなど新たな体制で事業に取り組みました。また、介護保険法改正による新たな地域支援事業への方向性を視野に入れ、介護予防・日常生活支援総合事業の研修等を進めてきました。

重点目標に掲げた「法人の経営に関する事業の推進」では、組織内の連絡調整を図るなど適正な法人運営に努めました。

「地域福祉活動の推進」は、地区社協活動や小地域でのふれあいきいきサロン、常設的なお茶の間サロンの指定など住民主体の地域福祉活動を推進し、また、ボランティア活動では、高校生ボランティアの育成など、活動の充実を図っています。

「生活支援事業の推進」は、生活困窮者自立支援事業のほか、従来からの福祉サービス利用援助事業（かけはし）、ふくし相談事業など関係機関等と連携し地域で安心して生活を維持するための支援に努めました。

「在宅福祉サービス事業の推進」では、適切なサービスの提供に努めるとともに、安心・安全なサービス提供体制の質的向上を図っています。

「児童福祉事業の推進」では、児童健全育成のための事業展開や親子の交流拠点と市民の憩いの場・ふれあい環境づくりに努めました。また、POM府中市こどもの国については、新施設の建設に向けた府中市主催のワークショップに参画しています。今後、建て替え計画が進められる予定となっています。

2 事業報告

組織運営事業

法人運営事業

組織内の連絡、調整を図り、効率的な組織管理と適正な法人運営に努めるため、事業全体の管理、計画的な事業執行をおこないました。

() 内は前年度

1 役員活動

(1) 理事会

- 第1回 平成27年4月1日(水) 出席者13名
議事 会長及び副会長の選任について
- 第2回 平成27年5月27日(水) 出席者13名(書面決議2名)
議事 平成26年度事業報告について
平成26年度決算報告について
評議員の選任について
平成26年度地域福祉活動生活資金配分(案)について
- 第3回 平成27年9月15日(火) 出席者11名(書面決議3名)
議事 平成27年度資金収支第1次補正予算(案)について
平成27年度社会福祉協議会会長表彰の被表彰者について
- 第4回 平成27年12月15日(火) 出席者14名(書面決議1名)
議事 副会長の選任について
平成27年度資金収支第2次補正予算(案)について
新しい介護予防・日常生活支援総合事業の取組みについて
- 第5回 平成28年3月24日(木) 出席者13名(書面決議2名)
議事 平成28年度事業計画(案)について
平成28年度資金収支予算(案)について

(2) 評議員会

- 第1回 平成27年5月27日(水) 出席者22名
議事 平成26年度事業報告について
平成26年度決算報告について
- 第2回 平成27年9月15日(火) 出席者27名
議事 平成27年度資金収支第1次補正予算(案)について
理事の選任について
- 第3回 平成27年12月15日(火) 出席者28名
議事 平成27年度資金収支第2次補正予算(案)について
- 第4回 平成28年3月24日(木) 出席者30名
議事 平成28年度事業計画(案)について
平成28年度資金収支予算(案)について

(3) 正副会長会議

- 平成27年5月21日(木) 平成27年9月9日(水)
- 平成27年12月10日(火) 平成28年3月17日(木)

(4) 監査

- 平成27年5月19日(火) 業務執行状況及び財務の状況について
- 平成27年9月8日(火) 業務の執行状況について
- 平成28年2月12日(金) 行政による指導監査

(5) 研修

社会福祉法人役員等研修会 平成 27 年 8 月 28 日 (金)

市区町社協法人運営セミナー 平成 27 年 10 月 28 日 (水)

2 事務局活動

(1) 職員研修

全体研修

平成 27 年 6 月 19 日 (金) 「防災講座 災害図上訓練」

平成 28 年 1 月 15 日 (金) 「マイナンバー制度と個人情報保護について」

介護サービス課定例研修 毎月第 3 金曜日

3 組織強化活動

(1) 会費・賛助会費

一般会費 1 世帯 300 円 3,377,370 円 (3,411,200 円)

団体・施設会費 1 口 3,000 円 60,000 円 (57,000 円)

賛助会費 1 口 2,000 円 1,553,000 円 (1,629,000 円)

会員数 716 人 (721 人)

4 広報啓発活動

(1) 社協だより「せせらぎ」の発行

6 月・9 月・12 月・3 月 発行部数 13,600 部

(2) 広報委員会 4 回開催 (委員数 4 名)

(3) ホームページ運営及びフェイスブックの開設

5 市民健康&福祉まつり

平成 27 年 10 月 3 日 (土) ~ 4 日 (日) 会場：府中市文化センター

テーマ「みんなで目指そう健康長寿」

社会福祉関係功労者表彰・感謝状贈呈

社会福祉団体等の役職員 2 人

社会福祉活動功労者 15 人

永年介護 2 人

6 福祉バザー&ふれあい広場

平成 27 年 12 月 5 日 (土) 会場：リ・フレ

物品提供点数 8,086 点 (7,056 点)

収益金 1,054,940 円 (1,038,366 円)

ボランティア協力者 120 人 (148 人)

事業活動支出額 63,446 千円

地区社会福祉協議会の活動支援や助成をはじめ、地域住民やボランティアによる自発的・積極的な「ささえあいやふれあい活動」の推進を図りました。

() 内は前年度

1 地区社会福祉協議会連絡会の運営

(1) 総会

平成 27 年 6 月 18 日 (木) 出席者 29 地区 36 人
 議事 活動・決算報告、計画・予算について
 小地域福祉活動助成事業の決定について
 敬老会について

(2) 研修会

役員研修会

平成 27 年 11 月 17 日 (火) 出席者 26 人 (尾道市)
 内容 地区敬老会の開催状況について
 ふれあい・いきいきサロン企画委員との合同研修会

平成 28 年 3 月 25 日 (水) 出席者 22 地区 24 人
 内容 活動報告等並びに活動計画等の提出について
 小地域福祉活動助成事業申請について

実践報告 「地区社協活動を通じて見えてきたもの」
 栗生地区社協会長 徳毛 實明

2 地区社会福祉協議会への助成

34 地区 (34 地区) 2,262,838 円 (2,285,504 円) (会費納入額の 67/100)

3 小地域福祉活動助成事業の実施

子どもとおとしよりのふれあい活動	26 地区 (23 地区)	475,862 円 (456,345 円)
ささえあい活動	18 地区 (16 地区)	337,359 円 (300,137 円)
介護研修会・介護予防研修会	13 地区 (12 地区)	102,986 円 (87,480 円)
合計	57 地区 (51 地区)	916,207 円 (843,962 円)

事業活動支出額 3,234 千円

高齢者や障害者、子育て中の親子を地域で支えるためのふれあいの場をつくり、交流の中で安心して暮らせる地域づくりに向け活動を展開しました。

() 内は前年度

1 ふれあい・いきいきサロン活動の実施

(1) ふれあい・いきいきサロンの開催状況と助成

開催地区	90 か所 (89 か所)	※H27 活動休止中 1 か所
開催回数	1,783 回 (1,671 回)	
利用者数	延 29,898 人 (延 29,362 人)	
ボランティア数	延 2,816 人 (延 2,785 人)	
助成額	4,026,333 円 (4,027,335 円)	

(2) 上下地域いきいきふれあい事業の実施

開催回数 10回(9回) 参加者数 延338人(延351人)

ボランティア数 325人(264人)

(3) 企画委員研修会の開催

ふれあい・いきいきサロン企画委員・地区社協役員合同研修会

平成28年3月25日(金) 出席者87人

内容 平成28年度の活動について

講演 「サロンを集う場、つながる場、元気になる場に」

府中市長寿支援課

行政説明 介護保険法等による講師派遣について

2 社協型活動総合推進事業(小地域のお茶の間づくり)の実施

お茶の間サロン「喫茶かみつじ」では、地域の人々が気軽に集える場(拠点)の整備や、あんしんサポートリーダーを中心に参加者への声かけや見守りの活動を展開するなかで、指定3か年が終了しました。引き続き、小地域福祉活動計画(お茶の間プラン)に基づき活動を継続します。

開催回数 40回

参加者数延 943人

助成額 359,854円

事業活動支出額 4,992千円

音楽療法事業

地域福祉事業

地域や施設・病院などと連携を取りながら、介護予防領域・療法領域・生きがいづくり領域を柱として、その人がその人らしく過ごせるよう援助しました。

()内は前年度

1 療法領域での取り組み

(1) 高齢者領域

ふれあい・いきいきサロン 84か所(89か所) 延4,518人(延4,423人)

特別養護老人ホーム 1施設(1施設) 延45人(延43人)

養護老人ホーム 1施設(1施設) 延376人(延419人)

グループホーム 1施設(1施設) 延91人(延95人)

デイサービス 2施設(1施設) 延104人(延107人)

老人保健施設 1施設(1施設) 延94人(延42人)

(2) 成人領域

知的障害者施設 6施設(6施設) 延1,371人(延1,263人)

精神障害者施設 1施設(1施設) 延134人(延172人)

医療施設 病院 1施設(1施設) 延140人(延114人)

(3) 子ども領域

S・M・T(児童個人) 6セッション(6セッション) 延81人(延89人)

児童施設 1施設(1施設) 延218人(延279人)

子育て支援センター 1施設(1施設) 延87人(延87人)

2 生きがいづくり領域での取り組み

- (1) シルバーコーラス教室 2教室(2教室) 延631人(延643人)
(2) ピアノ教室 6人(7人) 延120人(延124人)

3 その他の取り組み

- (1) 職員研修
平成27年6月27日(土) 日本音楽療法学会中国支部大会(米子市)
平成27年9月11日(金)～13日(日) 日本音楽療法学会学術大会(札幌市)
その他に非常勤職員研修会を開催
- (2) ピアノ教室 第6回小さな音楽会の開催
平成27年12月24日(木) ピアノ教室受講生によるソロ・連弾の発表会
- (3) 第11回せせらぎコンサートの開催
平成27年10月3日(土) 会場：府中市文化センター
内容 音楽療法に参加されている団体の演奏等発表
ゲスト めおと楽団
- (4) 夏休み特別企画
対象者：小学校1年生～6年生
平成27年7月22日(水) トーンチャイムに触れる体験
平成27年7月29日(水) いろいろな楽器に触れる体験

事業活動支出額 11,609千円

敬老事業

地域福祉事業

敬老の意を表すため敬老会の開催支援等や高齢者に対しての長寿を祝福する事業を実施しました。

()内は前年度

1 敬老会運営の支援

地区社会福祉協議会へ記念品費、会場費の助成
会場 32か所(32か所)
敬老者 7,831人(7,774人)
助成額 9,922,975円(9,969,760円)

2 敬老会反省会の開催

府中市地区社会福祉協議会連絡会の役員研修と同時開催
平成27年11月17日(火) 出席者 26人(尾道市)
内容 地区敬老会の開催状況について

3 100歳万歳事業

平成27年度に100歳を迎えられる人 21人(17人)
お祝い金 5万円(5万円)

4 広報

社協だより(第174号)、ホームページへの掲載

事業活動支出額 11,539千円

利用者と協力員の適切なコーディネートと活動時の協力員の安全確保に努めながら、住民による有償の日常的な生活支援サービスを提供し、暮らしの中のちょっとした困りごとを住民同士がお互いさまの気持ちで支え合い活動を推進しました。

() 内は前年度

1 活動状況

相談件数	211 件 (256 件)
活動件数	193 件 (197 件)
実利用者数	48 人 (49 人)
活動者数	24 人 (31 人)
協力員登録者数	82 人 (116 人)

2 市民への周知

社協だより (第 174 号、第 176 号) への掲載

事業活動支出額 423 千円

ボランティア活動ニーズの把握や活動のコーディネートを行うとともに、ボランティア活動への関心を高めるために、幅広くボランティアについての周知、担い手を育成するなど、ボランティア活動の推進を図りました。

() 内は前年度

1 ボランティアセンターの運営

(1) ボランティアセンター登録状況

登録状況 29 団体 (31 団体) 349 人 (378 人)

(2) ボランティア連絡協議会加入団体

22 団体 (25 団体) 262 人 (295 人)

(3) 個人ボランティア 本所 5 人 (5 人) 支所 216 人 (216 人)

2 ボランティアの育成と新たな人材の発掘

高校生を対象としたボランティア養成講座を開催し、若い世代からボランティア活動へ参加する機会を作りました。

(1) 高校生のボランティア入門講座

平成 27 年 8 月 12 日 (水) 出席者 7 人 会場：リ・フレ

内容 「Join the volunteer Fellowship!」-学生ボランティアの可能性-
ディスカッション「話そう、今、私たちにできること」

府中町社会福祉協議会 (府中町児童センターバンビーズ)

センター長 新宅祐也・木下堅登

調理実習「もしもに備えるクッキング」

災害時でも簡単に作れて栄養満点『具たくさん餅粉だんご汁』

管理栄養士 大石千幸

ボランティア体験

「使ってみよう AED」日本赤十字社広島県支部 指導員 平川朝水

「乗ってみよう車いす」府中市社会福祉協議会

3 技術ボランティアの養成

障害者社会参加促進事業により実施

4 ボランティア活動情報の発信

社協だより（175号）、ホームページへの掲載

5 ボランティア活動保険の受付・加入促進

加入受付 11件（6件）

6 ボランティアグループへの活動助成

29団体（32団体）401,400円（439,400円）

事業活動支出額 538千円

福祉教育推進事業

地域福祉事業

学校や関係機関・団体と協働し、福祉やボランティアに対する理解を深めるため、福祉教育を推進しました。

（ ）内は前年度

1 小中学校への助成

（1）福祉教育推進助成事業

小学校児童、中学校生徒の福祉教育にかかわる活動助成

小中学校 12校（12校） 1校につき7万円（7万円）

（2）福祉教育活動特別助成事業

学校独自の福祉教育及びボランティア学習の推進助成

小中学校 6校（6校） 1校につき3万円（3万円）

2 体験学習の実施

（1）中学生福祉施設等体験学習

市内福祉施設での2日間の施設体験学習

実施期間 平成27年8月3日（月）～7日（金）

事業委託施設 市内13福祉施設（13施設）

参加中学生人数 61人（67人）

（2）福祉体験学習

車いす体験や高齢者疑似体験、手話、盲導犬学校キャラバンなどの講師派遣

実施校数 7小学校（6小学校）

事業活動支出額 1,438千円

民生委員児童委員協議会事業

地域福祉事業

委員の活動しやすい環境づくりに努めるため、府中市民生委員児童委員協議会の事務局として支援しました。

1 定例会議の開催

(1) 地区会長会議（関係機関出席）毎月1回・地区民協定例会 毎月1回

(2) 正副会長会議

平成27年4月9日（木） 出席者3名

議事 平成26年度事業報告について 平成26年度決算報告について
平成27年度事業計画について 平成27年度予算について

(3) 理事会

平成27年4月22日（水） 出席者18名

議事 平成26年度事業報告について 平成26年度決算報告について
平成27年度事業計画について 平成27年度予算について

(4) 総会

平成27年5月20日（水） 出席者112名

議事 平成26年度事業報告について 平成26年度決算報告について
平成27年度事業計画について 平成27年度予算について

2 部会の活動支援

(1) 児童福祉部会

① 地区代表者会議

平成27年7月21日（火） 出席者10名

議事 平成27年度全体研修会の役割分担について

② 全体研修会

平成27年8月18日（火） 出席者：113名

講演「次代を担う子どもたち 現状と民生委員児童委員の関わりについて」

少年サポートセンターふくやま 少年対策課 池岡 晴樹

府中警察署 生活安全課 属 哲雄

③ 主任児童委員研修 年6回（奇数月 第2金曜日）

(2) 民生福祉部会

① 地区代表者会議

平成27年12月21日（月） 出席者12名

議事 平成27年度全体研修会の役割分担について

② 全体研修会

平成28年1月28日（木） 出席者107名

講演「介護保険制度改正に伴う府中市の方針について」

府中市 健康福祉部 長寿支援課 唐川 平

3 ボランティア活動の実施

(1) わかば作業協力 26回

(2) 子育て支援 あさひ児童館 41回（毎週火曜日）

府中市こどもの国 41回（毎週金曜日）

しつけ教室 24回（第2・4土曜日）

4 その他

(1) ブックスタート事業（4か月検診時に主任児童委員を中心に活動）

(2) 災害時要援護者避難支援プランへの協力

事業活動支出額 9,877千円

障害者の自立と社会参加の促進を図るため、障害者の日常生活及び社会生活上必要な支援事業を実施しました。

() 内は前年度

1 要約筆記者派遣事業

派遣回数 34回(11回) 派遣人数 40人(40人)

2 手話通訳者派遣事業

派遣回数 40回(39回) 派遣人数 34人(47人)

3 要約筆記奉仕員養成事業

講習回数 34回(29回) 延受講者数 207人(163人)

4 手話奉仕員養成事業

基礎講座 講習回数 45回(25回) 中級講座 講習回数 23回(25回)
延受講者数 458人(184人)

5 朗読奉仕員養成事業

講習回数 35回(29回) 延受講者数 207人(163人)

6 点訳奉仕員養成事業

講習回数 34回(20回) 延受講者数 143人(68人)

7 点字・声の広報発行事業

府中市広報や必要性の高い情報等を希望利用者へCD録音・点訳
提供回数 24回(24回)

8 障害者福祉機器事業リサイクル事業

介護機器(車いす、電動ベット) 利用件数 124件(104件)

9 重度身体障害者移動支援事業

在宅福祉サービスカー利用件数 2件(20件)

10 家族相談員紹介事業

相談員 1人(2人)

年間相談件数 125件(60件)

利用人数 17人(16人)

事業活動支出額 1,568千円

障害者の社会参加促進と障害者に対する理解を深めることを目的として、障害者週間(12/3~12/9)にあわせて、障害者関係団体と連携し事業を実施しました。

() 内は前年度

1 障害者週間記念事業「つなごうDay」の実施

(1) 実行委員会の開催 4回

(2) 「JBドラムサークル〜太鼓の輪〜」の実施

平成27年12月12日(土) 会場:リ・フレ3階パレオホール

参加者 254人(220人)

事業活動支出額 340千円

在宅福祉の増進を図るため、身体障害児・者や高齢者等に対し、福祉用具の貸出を行いました。また、地域福祉の推進を図るためレク機材の貸出を行いました。

() 内は前年度

1 福祉用具の貸出

貸出件数	ベッド	33件 (46件)
	車いす (長期)	9件 (19件)
	車いす (短期)	82件 (95件)
	介護カー	2件 (20件)

2 レク機材の貸出

貸出件数 410件 (358件)

3 福祉ベルの設置

福祉ベルを設置することにより、緊急時に協力者である近所の方に危険を知らせることができる仕組みを整え、ひとり暮らし高齢者が安心して在宅での生活を送ることができるよう支援してきましたが、同種サービスの充実が進んだことから、事業継続の必要性等を検討した結果、平成28年3月31日をもって廃止しました。

事業活動支出額 347千円



認知症や障害などにより、自分ひとりでサービスの利用等の判断をすることが不安な人やお金の管理に困っている人などに対し、福祉サービスの利用申込み、契約手続き、日常的なお金の出し入れ、預貯金通帳などの支援を行い、地域での生活を支援しました。

（ ）内は前年度

1 福祉サービス利用援助事業の実施

実利用人数	47人	(42人)
支援総件数	2,849件	(2,739件)
認知症高齢者等	655件	(644件)
知的障害者等	1,175件	(1,190件)
精神障害者等	664件	(426件)
その他	355件	(479件)
相談件数	183件	(197件)
認知症高齢者等	124件	(108件)
知的障害者等	0件	(49件)
精神障害者等	48件	(0件)
その他	11件	(40件)
契約件数	10件	(11件)
終了件数	5件	(6件)
専門員数	3人	(5人)
生活支援員登録者	11人	(11人)

2 せせらぎ調整会議の開催

毎月1回の利用調整会議を開催

3 職員の資質向上

平成27年6月11日（木）成年後見制度勉強会（広島市）

平成27年6月25日（木）第1回かけはし専門員連絡会議（広島市）

平成27年9月29日（火）かけはしブロック別事例検討会（府中市）

平成27年11月9日（月）～10日（火）

中国ブロック日常生活自立支援事業専門員研修（広島市）

平成27年11月25日（水）福祉サービス適正化委員会（府中市）

平成27年11月26日（木）広島県社会福祉協議会預かり物調査（府中市）

平成28年1月28日（木）成年後見制度推進団体連絡会議（広島市）

平成28年3月8日（火）地域の権利擁護担い手づくりセミナー（福山市）

4 関係機関との連携

平成27年8月から関係機関との連携、本事業内容の周知のため、成年後見制度勉強会を実施した。

5 広報

ホームページへの掲載

事業活動支出額 3,515千円

開かれた成年後見制度の相談窓口として市民に対する定期的な相談会、関係者を対象とした勉強会を開催し、制度の適切な運用を支援するとともに、判断能力不十分な方に対し、本会が成年後見人等を受任し、安心して地域生活を営むことができるよう努めました。

() 内は前年度

1 法人後見の受任

- (1) 受任件数 2 件 (2 件)
- (2) 延支援件数 517 件 (428 件)

2 成年後見制度に関する相談

- 新規相談件数 13 件 (18 件)
- 延対応件数 32 件 (68 件)
- 勉強会開催回数 8 回 ※平成 27 年 8 月より開催

事業活動支出額 2,567 千円

府中市からの新規受託事業として、生活に困窮している人の多様で複合的な課題を解きほぐしながら、課題がより複雑化・深刻化しないよう、本人の状況に応じて必要な支援を行い、生活困窮状態から脱却できるための取り組みを各関係機関と連携して行いました。

1 体制整備

- (1) 総合相談窓口として「府中市暮らしサポートセンター」を設置
- (2) 利用に関する市民向けのパンフレットを作成
- (3) 相談員の国主催の研修を受講 (主任相談支援員研修・就労支援員研修)

2 相談支援業務

(1) 相談実績等

- 相談者数 118 人
- 延対応回数 1,373 回
- プラン策定数 12 件
- 就労支援者数 5 人 (一般就労者 4 人・障害者就労支援 A 型利用者 1 人)

(2) 相談内容

- | | | | |
|-------------------------|------|-------------|-----|
| 収入・生活費 | 19 人 | 介護 | 3 人 |
| 仕事・就職 | 15 人 | 住まい | 2 人 |
| 病気・健康・障害 | 6 人 | 家族関係 | 2 人 |
| ひきこもり・不登校 | 6 人 | DV・虐待 | 2 人 |
| 税金や公共料金 | 6 人 | 仕事上の不安・トラブル | 1 人 |
| 家賃・ローン | 5 人 | 地域との関係 | 1 人 |
| 債務 | 3 人 | | |
| その他 (貸付・宗教・成年後見制度・未収金等) | 47 人 | | |

(3) 男女別

男性 49人 女性 59人 不明 10人

(4) 支援調整会議の開催回数 7回

3 制度周知

説明会の実施 4回

(民生委員児童委員、介護支援専門員、地区社会福祉協議会、ケア会議)

事業活動支出額 9,846千円

ふくし相談事業

生活支援事業

府中市ふくし相談センターとして、関係機関と連携して社会資源を効果的に活用し地域住民の生活上の様々な悩みごとに対応できるよう、福祉相談を実施しました。

() 内は前年度

1 府中市ふくし相談センターの運営

(1) 一般相談

開催日数 48日 (51日) 相談件数 30件 (30件) 相談人数 34人 (35人)

(2) 司法書士相談

開催日数 12日 (12日) 相談件数 43件 (62件) 相談人数 45人 (78人)

(3) 弁護士相談

開催日数 11日 (11日) 相談件数 72件 (96件) 相談人数 86人 (123人)

(4) 相談員運営委員会

平成28年1月25日(月) 出席者15人

2 相談員研修の実施

平成28年1月25日(月) 出席者12人 会場：リ・フレ
テーマ「マイナンバー制度について」

事業活動支出額 670千円

生活援護事業

生活支援事業

地区民児協と協働して世帯の生活の安定、自立を図るため、生活上の問題を抱え緊急に経済的支援が必要となった世帯の支援活動を行いました。

() 内は前年度

1 地区民児協への配分

配分額合計 3,860,000円 (3,870,000円)

2 各地区民児協からの支援

支援件数合計 53件 (41件)

支援額合計 1,136,000円 (820,000円)

事業活動支出額 3,860千円

低所得者、障害者または高齢者の経済的自立と生活意欲の助長促進、並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図るため、広島県社協の受託事業として必要な相談支援に努めました。

() は前年度

1 資金貸付相談

- (1) 相談件数 64 件 (94 件)
- (2) 申請及び決定
 - 申請件数 1 件 教育費 140,000 円
 - 決定件数 1 件 決定額 140,000 円
- (3) 年度末貸付残高
 - 20 件 (19 件) 6,980,806 円 (7,106,512 円)

事業活動支出額 632 千円

生活の窮迫の援護と世帯の自立の援助を目的とし、低所得世帯に対し、緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に、必要な相談支援と資金貸付を行うよう努めました。

() は前年度

1 資金貸付

貸付件数	12 件 (4 件)
貸付金額	845,000 円 (228,000 円)
前年度貸付残額	740,000 円 (742,000 円)
償還額	550,000 円 (230,000 円)
年度末貸付残額	23 件 (18 件) 1,035,000 円 (740,000 円)

事業活動支出額 845 千円

在宅介護が継続できるよう、在宅介護者を介護から一時的に開放し、介護者のストレスの軽減と介護者相互の交流等により心身の元気回復を図りました。

() は前年度

1 旅行の実施

(1) 日帰り旅行

香川県小豆島 参加者 30 人 (31 人)

(2) 一泊旅行の実施

島根県松江市・鳥取県境港市 参加者 24 人 (33 人)

事業活動支出額 1,384 千円

介護予防、認知症予防の観点から体操などのレクリエーションや季節の行事、創作活動などを取り入れて取り組みました。心身機能の維持等の効果がみられアンケートにより満足度等を確認したところ、殆どの利用者が今後も継続して利用したいと希望されています。

() は前年度

1 元気ふれあい通所事業の実施

利用者数 17 人 (18 人) 延利用者数 680 人 (870 人)

事業活動支出額 1,598 千円

() は前年度

1 高齢者生活指導員派遣事業

自立支援の観点から介護予防に資する支援を行いました。

利用者数 1 人 (2 人) 延利用回数 50 回 (92 回)

2 家庭生活支援員派遣事業 (ひとり親家庭支援員派遣事業)

子育て支援の役割を重視しながら、効果的な支援に努めました。

利用者数 1 人 (1 人) 延利用回数 213 回 (224 回)

3 「おまかせ」介護保険対象外サービス事業 (社協独自事業)

安定した在宅生活の継続と自立支援、生活の質の向上を目的にサービス提供を行いました。

利用者数 本所 14 人 (14 人) 延利用回数 本所 185 回 (97 回)

支所 22 人 (25 人) 支所 76 回 (99 回)

合計 36 人 (39 人) 合計 261 回 (196 回)

事業活動支出額 407 千円

要介護認定を受けた高齢者に対し、在宅生活を維持、継続していただくために身体介護、生活援助等のサービスを提供しました。

また、要支援認定の利用者に対して、自立支援の観点からサービス提供を行うとともに、地域支援事業における介護予防・日常生活支援総合事業第一号訪問型事業（旧介護予防訪問介護）について情報の共有を図りながらサービス提供を行いました。

（ ）は前年度

1 ヘルパーによる在宅サービスの提供

利用者が住み慣れた地域で在宅生活が継続できるよう質の高いサービスの提供に努めました。

(1) 訪問介護

利用者数	本所	119人 (101人)	延利用者数	本所	990人 (943人)
	支所	63人 (60人)		支所	514人 (529人)
合計		182人 (161人)			1,504人 (1,472人)

(2) 介護予防訪問介護（介護予防・日常生活支援総合事業第一号訪問型事業を含む）

利用者数	本所	109人 (111人)	延利用者数	本所	986人 (1,056人)
	支所	28人 (28人)		支所	197人 (220人)
合計		137人 (139人)			1,183人 (1,276人)

2 専門職としての資質の向上

知識、技術の向上を図るため、接遇、個人情報に関すること、医療知識、感染症予防、緊急時の対応、介護技術等に関する研修会へ参加するとともに事業所内において定期的な研修会を開催しました。

事業活動支出額 91,633千円

要介護認定を受けた方々の在宅生活の継続を支援するため、心身の状況や環境、本人、家族の希望を勘案してケアプラン（居宅サービス計画）を作成し、効果的にサービスが提供されるよう努めました。

（ ）は前年度

1 ケアプラン（居宅サービス計画）の作成

(1) 要介護プラン

利用者数	本所	130人 (130人)	延利用者数	本所	1,139人 (1,134人)
	支所	129人 (120人)		支所	1,076人 (947人)
合計		259人 (250人)			2,215人 (2,081人)

(2) 要支援プラン

利用者数	本所	45人 (54人)	延利用者数	本所	410人 (518人)
	支所	66人 (70人)		支所	596人 (631人)
合計		111人 (124人)			1,006人 (1,149人)

2 要介護認定調査の実施

調査件数	本所	75件 (92件)	支所	100件 (112件)
------	----	-----------	----	-------------

3 介護支援専門員としての質の向上

知識、技術の向上を図るため、ケアマネジメント、個別援助技術、医療との連携や多職種協働の在り方等の研修会に参加するとともに事業所内では定期的な研修や事例検討等を行いました。

事業活動支出額 34,647 千円

訪問入浴介護事業

在宅福祉サービス事業

自宅での入浴が困難な要介護認定を受けた方に対して、入浴車で訪問し、看護師、介護福祉士等、専門職による入浴を実施しました。また、職員の知識、技術の向上を図るため、接遇、医療との連携、緊急時の対応、入浴介護技術等の研修会へ参加するとともに、事業所内では定期的な研修会や勉強会を開催しました。

() は前年度

利用者数	本所	15 人 (18 人)	延利用者数	本所	108 人 (143 人)
	支所	32 人 (33 人)		支所	197 人 (190 人)
合計		47 人 (51 人)			305 人 (333 人)

事業活動支出額 26,405 千円

障害者居宅介護事業

在宅福祉サービス事業

障害者の方々が地域で自立した生活ができるよう障害者支援総合法に基づく相談支援事業者が作成するサービス利用計画により、身体介護、家事援助、同行援護及び移動支援等のサービスの提供を行いました。

() は前年度

利用者数	本所	40 人 (40 人)	延利用者数	本所	415 人 (410 人)
	支所	3 人 (4 人)		支所	34 人 (35 人)
合計		43 人 (44 人)			449 人 (445 人)

事業活動支出額 19,339 千円

障害者入浴サービス事業

在宅福祉サービス事業

自宅での入浴が困難な障害者に対して、入浴車で訪問し、看護師・介護福祉士等、専門職による入浴を実施しました。

() は前年度

利用者数	支所	1 人 (1 人)	延利用回数	支所	46 回 (45 回)
------	----	-----------	-------	----	-------------

平成 27 年度は事業草創期 3 年の振り返りの年でもあり、ニーズの把握、コンセプトの明確化、事業の見通しを立てていくことと併せて、下記 3 事業を一体的に実施し事業収入と組織の安定化を図ることを目的とした 1 年でした。

事業の全体像としては、介護保険年齢に近い方と府中市内や福山北部エリアの若年の重症心身障害児や長期休暇中のニーズに対応しています。

こうしたことから、ニーズが見えてきた若年の重症心身障害の方を中心的な対象として、障害が重くても地域で安心した生活ができるまちづくりの一翼を担う小規模の事業所を目指さすことが選択肢として見えてきました。

事業所スペースから 1 日平均 5~6 名の利用換算で損益分岐を考えざるを得ない状況があります。一方で、当面は事業収入の安定のために、身体障害を中心に据えながら他領域のニーズにも視野に入れた取り組みが求められます。

組織の安定化については、人材育成につながる組織体制づくり、チーム支援の再確認、職員のスキルアップは引き続きの課題として残りました。

() 内は前年度

1 生活介護事業

3 年を経過し、平成 27 年度の利用登録は 14 名となったが、年度内に 2 名の方が介護保険とリハビリ施設への移行があり年度末登録者は 12 名となっています。

登録者数 12 人 (14 人)

延利用者数 836 人 (561 人)

2 日中一時支援事業

学齢期 (小学~高校) の重症心身障害児の長期休暇中等の受け入れを行い、利用登録者は 7 名でした。卒業後の生活のイメージを作ることや当該事業所の利用の可能性につながることを目的としました。平成 27 年度卒業者のうち府中市内から 1 名の利用に繋がりました。

登録者数 7 人 (6 人)

延利用者数 149 人 (128 人)

3 障害者相談支援事業

相談業務の実施で利用希望ニーズの把握をすること、及び府中市のサービス等利用計画の作成を進めることを目的に取り組みました。行政、医療機関、相談支援事業との情報交換や連携をおこないながら情報が入り始めました。

サービス等利用計画については 7 名の登録者に対して利用計画作成、モニタリングに取り組みました。担当者 1 名で他業務との兼務での実施となっています。

事業活動支出額 19,717 千円

地域の児童館として、府中市生涯学習センターの諸機関と協力し子育て支援・児童の健全育成に努めました。

() 内は前年度

開館日数	294 日 (293 日)
利用者総数	17,481 人 (19,563 人)
利用者内訳	
幼 児	5,659 人 (6,930 人)
小学生	5,896 人 (5,590 人)
中学生	215 人 (507 人)
高校生	54 人 (27 人)
一 般	5,657 人 (6,509 人)

1 子育て支援の実施

就学前の乳幼児・保護者に「リズム遊び」の集団指導を毎週火曜日に実施し、親子のふれあいや育児親子の仲間づくりを行いました。

実施回数 41 回 (44 回) 2,351 人 (2,642 人)

その他に個別の子育て支援を行い、親子のふれあい指導に努めました。

2 遊びの指導

下校時などに小学生の室内遊びの指導を行いました。

3 各教室の開催

工作・茶道教室を実施し、もの作りの楽しさや、茶道を通して挨拶や礼儀作法を指導しました。

(1) 工作教室 49 回 (46 回) 451 人 (408 人)

(2) 茶道教室 14 回 (14 回) 332 人 (366 人)

4 国府こども太鼓

毎週土曜日に太鼓活動をとおして児童の健全育成を図り、市内のイベントなどに子ども達の社会参加を行いました。

(1) 太鼓活動 47 回 (46 回) 997 人 (1,125 人)

(2) 社会参加 7 回 (5 回)

5 ボランティアの育成

子ども達への工作指導や福祉活動に参加しました。

37 回 (41 回) 65 人 (71 人)

6 安全管理

府中市生涯学習センターと連携し利用者の安全管理・児童の育成に努めました。

7 広報活動

POMたよりの中にあさひ児童館の活動を掲載して毎月 5,800 部発行し、市内の保育所・幼稚園・小学校・中学校の児童や市外公共施設に配布、POMホームページで広報活動をしました。

事業活動支出額 4,472 千円

府中市こどもの国の設置理念に基づき、自然に囲まれた環境で自主性と創造性を育み、子ども達が考え・学び・遊び・ふれあいをとおして健やかな成長を援助し子ども・子育て支援に努めました。

() 内は前年度

開館日数 256 日 (254 日)

来館者数 114,983 人 (117,441 人)

プラネタリウム観覧者数 4,760 人 (4,771 人)

1 子育て支援活動

子育て親子が気軽に集い、相互交流や子育て不安・悩みを相談できる場を提供し、出会いふれあいをとおして育成意識の向上に努めました。

実施回数 120 回 (124 回) 6,063 人 (7,036 人)

子育て支援 (民生委員児童委員) 38 回 (43 回) 65 人 (77 人)

2 創作活動・各教室の開催

物づくりの喜びと感動を得る機会と子ども達の創造性を育み、親子ふれあいの場を提供しました。

(1) 工作教室 185 回 (181 回) 5,710 人 (5,806 人)

(2) 料理教室 60 回 (72 回) 622 人 (546 人)

(3) パソコン利用・教室 6,986 人 (6,990 人)

(4) 茶道教室他 17 回 (26 回) 262 人 (318 人)

3 プラネタリウム及び天文活動

(1) 宇宙に興味を抱く天文指導や、相談事業を行いました。

(2) プラネタリウム番組投影 346 回 (345 回) 3,728 人 (3,746 人)

(3) 星座案内・星空案内 102 回 (85 回) 869 人 (843 人)

(4) 夏休み天文教室・天体観望会 13 回 (15 回) 163 人 (182 人)

4 集団援助活動

集団遊びや伝承遊びをとおして、遊びの中から助け合い・協調性を育てることに努めました。

(1) 集団援助活動 45 回 (49 回) 423 人 (437 人)

(2) 遊び道具貸出 3,340 人 (3,421 人)

5 野外体験活動

3泊4日の夏休みキャンプや水辺のプラザでの川遊びを実施し、自然体験活動の中で自然に親しみ協調性を養う活動を行いました。

6 中高校生の居場所づくり・社会参加活動の促進

サークル活動を育成し、府中市のイベントや福祉施設などに社会参加に努めました。

(1) サークル活動 71 回 (103 回) 1,341 人 (1,738 人)

(2) 社会参加 6 回 (7 回)

7 児童に関する文化活動

人形劇・コンサート・上映会・児童作品展示等を実施しました。

(1) 事業活動 30 回 (16 回) 1,837 人 (1,704 人)

(2) 展示活動 3 回 (4 回)

8 市民の憩いの場として環境整備

POM周辺を市民の憩いの場としての環境を提供するため、公園・河川の草刈りや樹木の剪定を定期的に行い、日々の清掃に努め環境を整備しました。

9 安全管理

平成27年2月に防火扉の常閉により児童の安全対策と利用者のサービス向上に館内見守り用ネットワークカメラを設置しました。設備の定期的な点検整備・防火訓練・POMエリア内の定期的な巡回を実施し事故や防火・防災等の防止に努めました。

10 広報活動

POMたよりを毎月5,800部発行し、市内の保育所・幼稚園・小学校・中学校の児童や市外公共施設に配布しました。各新聞社や広報ふちゅう等に掲載し、POMホームページの更新、イベントブログの掲載、お天気カメラで水辺のプラザを載せ市外からも府中の天気が確認できるように広報活動に努めました。

事業活動支出額 44,122千円



日本赤十字社広島県支部府中市地区

国内外における災害救護をはじめ、様々な支援を行うための資金源として社資募集や義援金の受け付けを行いました。また、府中市内で火災などの災害が発生した際は、被災者に対し救援物資を届けました。

地域住民へ日本赤十字社活動の広報を行い、社員数の増強と社資の増額に努めました。

() 内は前年度

1 社資募集の実施

町内会の協力のもと地域住民から社資の募集を実施した。

社資額合計 3,937,933 円 (4,026,901 円)

2 義援金の受付

日本赤十字社広島県支部の指示に従い、義援金の受け付けを行いました。

(1) ネパール地震救援金	31,546 円
(2) 平成 27 年台風第 18 号等大雨災害義援金	174,672 円
(3) 東日本大震災義援金	18,063 円

3 救援活動の実施

被災者に対し救援物資等を届けました。

被災 (火災) 世帯 4 世帯

4 会議

(1) 役員会

平成 27 年 4 月 23 日 (木) 出席者 18 名

議事 平成 26 年度社資募集結果報告について
平成 26 年度事業報告について
平成 27 年度社資募集について
平成 27 年度事業計画について

(2) 協賛委員会

平成 27 年 5 月 29 日 (金) 出席者 68 名

議事 平成 26 年度社資募集結果報告について
平成 26 年度事業報告について
平成 27 年度社資募集について
平成 27 年度事業計画について

府中市共同募金委員会

地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を支援することを目的に、町内会をはじめ関係機関・団体の協力のもと、赤い羽根共同募金運動を実施しました。

募金額の増加を目指し、地域住民に赤い羽根共同募金の趣旨をより理解してもらえよう運動を展開しました。

() 内は前年度

1 赤い羽根共同募金運動の展開

取組み期間 10月～12月

募金額合計 7,622,261円 (7,750,233円)

2 赤い羽根共同募金助成金事業

さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体からの申請を受け、それを審査し、地域住民から寄せられた募金の中から事業費として助成を行いました。

助成合計額 14団体 20事業 4,738,261円

3 会議

(1) 運営委員会

- 第1回 平成27年5月27日(水) 出席者13名
議事 平成26年度共同募金結果について
- 第2回 平成27年9月15日(火) 出席者11名
議事 平成27年度共同募金運動について
- 第3回 平成28年3月24日(木) 出席者13名
議事 平成27年度共同募金結果について
平成27年度共同募金の助成について

(2) 審査委員会

- 第1回 平成28年1月18日(月) 出席者9名
議事 平成27年度共同募金の助成について

(3) 業務推進会議

- 第1回 平成27年9月4日(金) 出席者20名
議事 平成26年度共同募金結果について
平成27年度共同募金運動について